

## 製品の取り組み

### グリーン調達の推進および環境配慮製品の開発を通じて、製品の環境負荷低減に取り組んでいます。

#### 「第10期環境行動計画」への取り組み

##### エネルギー／資源効率向上の追求

当社グループでは、「第10期環境行動計画」において、ハードウェア製品の開発に関する2つの目標に取り組んでいます。

1つはエネルギー効率に優れた製品の開発、もう1つは省資源化を目指した製品の開発になります。これらの取り組みを通じて、お客様の環境負荷を低減するとともに、市場における当社グループの優位性や競争力の強化につなげています。

#### 製品紹介

##### あらゆるシーンにフィットするコンパクト&スマートPOS TeamPoS7000 モデルC240

従来から引き継いだ小型・省スペースの筐体や操作性はそのままに、最新のプラットフォームに対応し、性能アップを実現しました。

レジカウンターをスッキリさせたい、店舗イメージと調和させたいなどのご要望をお持ちのお客様に最適な、コンパクトPOSシステムです。

また、省電力化と環境負荷の低減につながるだけでなく、大口径／低速FANの採用により静音化と耳障り音の低減を実現しています。

##### スタイリッシュな金融機関向け窓口業務用端末 FAINS-NEXT

当端末は、多数の外部接続インターフェースを備えることで、窓口で使用される通帳プリンタ、伝票スキャナ、暗証照合機など多くの種類の周辺機器との接続を可能にしています。

また、高品質回路部品を採用することで、金融製品の特長である高信頼性および長期稼働を実現するとともに、製品の交換サイクルを長くすることにより、環境負荷の低減にも貢献しています。



#### グリーン調達

富士通グループでは、環境に配慮した部品・材料や製品の調達に関する基本的な考え方を「富士通グループグリーン調達基準」としてまとめ、国内外のお取引先とともにグリーン調達活動を推進しています。

2021年度は、2020年度に引き続き「責任ある鉱物調達」を推進しました。具体的には、お取引先各位へ紛争鉱物調査へのご協力をお願いし、紛争と関わりのある鉱物は調達していないとご回答をいただきました。

また、CSR調達の強化のため、富士通株式会社が主催の大規模なアンケート調査を行い、お取引先に対して、富士通グループとともにSDGsやコンプライアンスに反しない調達活動を進めていくことについて意識を高めていただきました。

#### 含有化学物質管理

##### 含有化学物質管理システムの構築

製品の部材系調達にかかわるお取引先には、化学物質を適正に管理していただくため、JAMP\*1が業界標準として定める「製品含有化学物質管理ガイドライン」に基づく含有化学物質管理システム（CMS\*2）の構築をお願いし、サプライチェーンにおける製品含有化学物質の管理を強化しています。

\*1：JAMP／アークティクルマネジメント推進協会（Joint Article Management Promotion-consortium）

\*2：CMS／製品含有化学物質管理システム（Chemical substances Management System）

##### 含有化学物質情報の入手

法規制を順守し含有規制物質による人の健康への悪影響や、環境汚染を未然に防止することを目的に、お取引先のご協力のもとJAMPが運用する情報伝達スキームchemSHERPA\*3などにより製品の含有化学物質情報を調査し、入手情報は社内システムにて共有しています。

\*3：Chemical information Sharing and Exchange under Reporting Partnership in supply chainの略称で、「製品含有化学物質情報伝達の共通スキーム」の意。

#### お取引先とのコミュニケーション

2021年度は、毎年開催の「取引先懇親会」を新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より中止としましたが、オンラインにて「事業説明会」を開催し、当社グループの事業方針と調達方針をお取引先へ説明しました。また、2020年度と同様に、当社の事業活動に対し顕著な貢献のあったお取引先に対し、感謝状と記念品を贈呈しました。